

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりのために 認知症サポーター養成講座を 開催しませんか？



認知症サポーターとは？

認知症について正しい知識を身につけている人のことです。なにか特別な活動をする人ではありません。認知症について理解し、それぞれが日常の中で自分にできる見守りや手助けを行います。

認知症を理解している人が地域に増えることで、認知症の人やその家族を見守り支えることができ、「誰もが住みやすいまちづくり」に繋がります。

認知症サポーター養成講座とは？

認知症について学ぶ講座（60分から90分程度）を実施します。講師として、香川県やさぬき市が養成した「キャラバン・メイト」を無料で派遣します。

○内容

認知症の
基礎知識

接する時
の心構え

サポーター
として
できること

など



○対象

- 〈住民〉自治会、老人クラブ、民生委員、家族会、防災・防犯組織 等
- 〈職域〉企業、銀行等金融機関、消防、警察、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、宅配業、公共交通機関 等
- 〈学校〉小中高等学校、教職員、PTA 等



受講者には「認知症の人を応援します」という目印として、オレンジリングをお渡しします。

「認知症を知り地域をつくる」キャンペーン

認知症サポーターキャラバン

認知症の人と家族への応援者である認知症サポーターを全国で養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指しています。

全国キャラバン・メイト連絡協議会では、都道府県、市区町村など自治体と全国規模の企業・団体等と協催で認知症サポーター養成講座の講師役（キャラバン・メイト）を養成します。養成されたキャラバン・メイトは自治体事務局等と協働して「認知症サポーター養成講座」を開催します。

○認知症サポーターキャラバン（地域ケア政策ネットワークホームページ）

<http://www.caravanmate.com/>

講座の開催や受講

をお考えの方は



連絡先：さぬき市地域包括支援センター
（長尾支所・介護保険課内）

電話：0879-52-0410

FAX：0879-52-0411